

授業科目

栄養教育実習II

担当教員名 斎藤 トシ子	対象学年	3	対象学科	健栄
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

本科目は1回あたり2コマの連続授業である。

小集団への栄養指導や模擬患者への個別指導を体験し、栄養指導に必要な知識とスキルを学ぶ。

授業の目的

1. 栄養アセスメント、情報の分析、問題点の把握、栄養教育プログラム作成までの作業を行い、個人及び小集団への栄養教育プログラム作成に必要な基本的な技術を身につける。
2. ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養教育プログラムの作成・実施・評価のために必要な基本的な技術を身につける。

学習目標

1. 小集団教育を実施し、プレゼンテーションスキル、教材作成法、指導方法、評価方法などを身につける
2. 模擬患者への教育（SP教育）を実施し、ニーズに応じた個別教育の手法、寄り添う姿勢などを身につける

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	グループワーク	斎藤 トシ子
2	小集団教育計画の立案、準備（情報収集⇒問題点の抽出⇒カリキュラム・指導案・教材作成）	実習	斎藤 トシ子
3	小集団教育計画の立案、準備（情報収集⇒問題点の抽出⇒カリキュラム・指導案・教材作成）	実習	斎藤 トシ子
4	小集団教育の実施	実習	斎藤 トシ子
5	小集団教育の実施	実習	斎藤 トシ子
6	小集団教育の実施	実習	斎藤 トシ子
7	小集団教育の実施	実習	斎藤 トシ子
8	小集団教育の実施	実習	斎藤 トシ子
9	小集団教育の実施	実習	斎藤 トシ子
10	模擬患者への個別栄養指導、ケースカンファレンス	実習	斎藤 トシ子
11	模擬患者への個別栄養指導、ケースカンファレンス	実習	斎藤 トシ子
12	模擬患者への個別栄養指導、ケースカンファレンス	実習	斎藤 トシ子
13	模擬患者への個別栄養指導、ケースカンファレンス	実習	斎藤 トシ子
14	振り返り（小集団教育の評価結果報告、課題の検討）	発表、ディスカッション	斎藤 トシ子
15	振り返り（個別教育の評価結果、課題の検討）	発表、ディスカッション	斎藤 トシ子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート

履修上の留意点

- ・ 指導教材作成や準備は、授業外の時間で行うことになります。

オフィスアワー・連絡先

齋藤トシ子

授業、会議等のない時間（時間を要する用件の場合は、事前にメール連絡をお願いしたい）

研究室：F棟205、メール：saito@nuhw.ac.jp